

TOPNOTCH ドーナッツを LUNCHEON ランチョンマットに MATS 置きたくなる FOR DONUTS

てん

展

2018.2.9-2.18

opening party

2.9 fri 19:30から

金

FRI 日 SUN



“ドーナッツがドーナッツであるいちばんの所以”はその形にあるだろう。
いわゆる円形とは少し違い、「円の太さ」と「穴の直径」に独特の比率がある、唯一無二のフォルムだ。

味の美味しさに加えて、この形状の魅力を生かすことで、ドーナッツを余すことなく楽しんでもらえるのではないかな。

ドーナッツに、何らかの情報を加えることで、思いがけないものに見立てられないかな。

つい置きたくなくなってしまう、アフォーダンスが生まれませんか。そんな思いから生まれたのが、「ドーナッツを置きたくなるランチョンマット」。

といっても、難しいことを考えず、HocusPocus で過ごす時間が、より心楽しいものになりますように。

磯貝陽一 小杉幸一

1977年三重県生まれ。早稲田大学在学中より、飲食や音楽業界を中心にデザイナーとして活躍。広告代理店勤務を経て、ベネッセで12年間マーケティングに従事。2017年よりヤフーに所属。個人活動では、クリエイティブディレクターとして「朝日広告賞」「ピンクリボンデザイン賞」などを受賞。フリーペーパー「R25」にて「キメソーの決まり文句じゃキャマらねえ」をコンビ名「オス山メス太郎」で連載するなど幅広く活動。

1980年神奈川県生まれ。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科を卒業後、博報堂に入社。現在、アートディレクターとして、ブランディング、イベントのほか、空間、テクノロジーを使った従来の型にはまらない広告のアートディレクション、アパレルブランドとのコラボレーションなど幅広く活躍。主な仕事に、資生堂「50señores of Lady Gaga」、SUZUKI「ハスラー」、SUNTORY「特茶」、PARCO「バルコアラ?」などがある。東京ADC賞、JAGDA 新人賞、カンヌライオンズゴールドなど国内外で多数受賞。

photographer 政近 遼

hocus pocus

ここはドーナッツのラボラトリーです。「揚げ」「焼き」「蒸し」製法を問わず、素材にこだわり実験的なドーナッツを創ります。あらゆる年代の皆さんに好んで食べていただけるよう、素材の持つ魅力や食感、風味を大切にしています。コーヒーは代々木公園トルナブコーヒースタンドを迎えてご提供。日々の生活のほんのひととき、美味しい魔法をどうぞお召し上がりください。

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-3
東京メトロ半蔵門線 / 有楽町線 / 南北線 永田町駅 4 番出口 徒歩 2 分
TEL: 03.6261.6816 HP: hocuspocus.jp/
<営業時間> 月・金曜日 8:30-19:00 / 土・日・祝日 12:00-19:00

新商品のチョコレートもリリース予定!

FRAME
FOR
DONUTS

